

水と緑の森づくり表彰について

1 趣 旨

県内において、長年にわたり優良な森づくり活動を行っている団体や企業に対し、森づくり会議として表彰を行い、県民参加の森づくりへの気運を高めるもの

2 選出方法

(1) 根拠規程 富山県水と緑の森づくり会議表彰規程

- ① 概ね5年以上にわたり森づくり活動を続け、その活動が優良で他の模範となる者
- ② 市町村又は「とやまの森づくりサポートセンター」から推薦のあった者

(2) 表彰者数 7者

※全国植樹祭の開催に向けて活動の一層の推進を図るため、例年の5者を昨年に引き続き拡大

3 受賞者(案)

団体名 [代表者名]	活動場所	会員数	サポートセンター 登録年月 (活動開始)	主な活動内容
NPO 法人 森林総合支援センター つるまき としひろ [鶴巻 登志広]	富山市婦中町 みさごだに 鶯谷	30名	H19.4 (H18.12)	「森を守る・森を学ぶ・森を遊ぶ」をテーマに親子参加によるツルクライフingの体験会や樹木観察会等の林業講座を年間を通じて実施するなど、森づくりへの理解を深める活動に取り組んでいる
かんじょうじ 閑乗寺の会 かもの りきぞう [鴨野 力三]	かんじょうじ 南砺市閑乗寺 (旧井波町)	8名	H21.3 (H15.2)	地域の公園内の森林で病害虫被害のまん延を防ぐため、被害木の処理や竹林整備などに積極的に取り組み、さらに炭焼きなど森林資源の有効活用による地域の活性化に取り組んでいる
富山国際大学 環境サークル ちゅうだ こういち [忠田 孝一]	富山市東黒牧	12名	H21.4 (H18.4)	教員や学生だけでなく、地域住民や森林ボランティア、企業との協働による森づくりを実践し、整備した森に保育園児を招くなど、森づくりの輪を大きく広げている
つちやせどやま 土屋背戸山を守る会 わりた さだお [割田 貞夫]	高岡市福岡町 土屋	150名	H21.5 (H16.10)	台風被害をきっかけに、森林の維持管理にとどまらず、散策道の整備やベンチの設置など、森とふれあえる憩いの場の整備を進め、地域の活性化に努めている
こすがぬま もり 小菅沼・ヤギの杜 かなもり きほ [金森 喜保]	こすがぬま 魚津市小菅沼	12名	H21.6 (H20.4)	地区内外の住民や小学生との協働による森林・竹林整備に加え、ヤギの放牧による下草の除去・鳥獣対策などユニークな取り組みを行うことで、地域の活性化に努めている
北陸電力グループ 森に恩返し活動実行委員会 とやま かわもと こういち [河本 浩一]	かめがいの 富山市亀谷 (旧大山町)	29名	H20.5 (H20.10)	従業員とその家族による広葉樹の植栽や下草刈りなどの森づくりに取り組むほか、発生した材を火力発電所の燃料に活用するなど、森林資源の有効活用にも取り組んでいる
榎富山村田製作所 こじま まなぶ [小嶋 学]	かめがいの 富山市亀谷 (旧大山町)	1,300名	H20.9 (H20.10)	ナラ枯れ被害跡地で従業員とその家族による広葉樹の植栽や下草刈りなどの森づくりに取り組むほか、キノコ植菌や森林散策、植物観察などにより、楽しみながら森林の重要性への理解を深めている

4 平成28年度表彰

(1) 表彰日 5月22日(日)

(2) 場 所 「全国植樹祭プレ大会(第17回とやま森の祭典)(魚津市桃山運動公園)」の産業経済功労者表彰等と併せて表彰する。